

エフエムふじごこ 第27回番組審議委員会議事録

1. 開催日時 令和5年1月27日（金曜日） 18:00~19:00
2. 開催場所 (株)CATV 富士五湖 2F 会議室
3. 委員出席 番組審議委員総数 13名 出席委員数 7名
出席委員の氏名
望月 勉、小野政秋、飯島 武、渡辺忠男、小俣 厚、宗形和子、
渡辺千重子
欠席委員の氏名
半田初幸、田辺将之、武藤里美、工藤津菜美、宮下美穂、小佐野あずさ、

放送事業者側出席者名
武川以爾身、武川哲也、宮下米夫

4. 議 題 1) 自社制作番組の構成について
2) その他

5. 議事の概要

開局から7年となり、初期から続く番組の構成について担当者より説明が行われ、その後各委員から意見を求めました。

6. 審議内容

現在、平日の放送は朝、昼、夕と夕方の再放送に加え、週末については昼の放送を全て生放送で実行しており、これに行政系、有料系の番組が放送されている。また、人員は、機器操作担当を含めて、朝2名で午前7時30分から1時間30分、昼3名で午前11時から3時間、夕2名で午後4時から2時間の放送を行っている。

1) 現在の放送時間帯について

【意見等】

- 朝の時間帯については、通勤などの際に聞きやすい時間となっていると思う。
- 朝の番組から昼の番組の間が、2時間も空いているため、継続した聴取が途切れてしまうように感じるが、人員的な問題もありやむを得ないとする。
- 昼の番組については、社内でBGM 代わりに聞くことが多く、現状の時間で問題は無い。
- 夕方の番組については、生放送を聞くよりも再放送を聞くことが多い。
- 週末は、地元の人にも観光客にも有効な情報が多く楽しい。
- 現状のままでよいとする。
- 再放送については、ラジオよりテレビのデータ放送で聞くことが多い。

2) 放送の内容について

【朝の番組に対する意見等】

- 朝の番組については、内容がコンパクトにまとめられているため聞きやすい。また当日のイベントや行事等のお知らせも良い。
- 新倉トンネルを通行する際に、音が途切れてしまうのは残念だと思う。トンネル内でも継続して聴けるとよいのだが、何か対策はないのか？
- 交通情報や気象情報などは、先の情報がわかって助かる。
- 簡単なクイズが意外と楽しい。
- あまり広報誌などを見ないので、行政情報などの細かい情報もわかりやすくしてほしいと思う。
- 朝については、富士吉田市の情報が主であるが、必要に応じて周辺町村の情報を入れてみてはいかがか？
- 朝は特に忙しい時間帯ですので、短くわかりやすくが一番であると考えます。そうした部分では聞きやすいと思います。

【昼の番組に対する意見等】

- 各行政からの情報がわかりやすく良い。
- 学校給食の話題が楽しいが、もう少し話題を広げても良いのではと感じる時がある。
- 毎日生放送のため、リアルな情報が楽しいと感じる。
- 時折、行政からの安心安全メールなどが入るが、行方不明者の捜索や、熊の目撃情報など生放送ならではの情報が非常に有効に発信されていると感じる。また、火災情報なども素早く放送して、注意を促すなど地域の放送局としては十分な役割を果たしていると思う。
- 特に富士吉田市に限らず、周辺市町村の情報などが組み込まれているので、この地域に住む皆さんにとって必要な情報が多く入れられていると感じた。
- 以前は、外からの中継なども入れられていたが、最近はあまり中継がないように感じるが、コロナ禍なのでやむを得ない状況かと思っている。
- 毎日パーソナリティが変わるため、それぞれが身近な地域情報を集めて放送しているのがわかる。
- やはり地域情報が多く、話の内容を身近に感じやすい。また身近な話題が多く楽しく聞ける。
- 週末の放送については、この地域全域のイベント情報なども多く、行楽客ばかりでなく地元の住民にとっても有効な情報となるものが多いと感じる。
- 土曜日の「おとぎ話？」を毎回楽しく聞いている。おもしろいです。
- リクエストなどに、県外からの方もあり、スマートフォンなどインターネット環境があれば、どこからでも聞けることがよくわかる。県外にも固定的に聴取されていることは、この地域を知っていただくためにも良いことだと感じる。

【夕方の番組に対する意見等】

- ゲスト出演などもあり面白いと思う。
- 昼間の放送と比較すると、演歌がかかることが多く、聴取層の年齢が高いことが伺える。
- 救急当番医などの情報は、何気ないものではあるが、必要な情報として良いと思う。お誕生などの情報も、地域住民との近さを感じる。

3) 要望事項等について

①トンネル内での放送の途切れについて

【回答】

以前トンネルを管轄する部署に対応を問い合わせたが、現状では、費用面も含めて不可能との回答でした。

②他の市町村の情報を入れてみては

【回答】

現在、3市町村より広報の業務委託（放送）を受けていますので、この市町村の情報が中心となりますが、その他の町村においても必要と思われるものにつきましては、随時放送しています。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 ①自社番組内において放送

②事務所への備置き

③自社ホームページへの掲載 (<https://www.fm2255.jp/>)

公表の内容 番組審議委員会翌日の自社番組内において、ニュース形式で開催と簡単な内容を伝え、詳細な内容についてはホームページへの掲載を告知した。

以上